

登録コード	BSD91578	開講年度	2026				
授業題目	生体医工学特別実験Ⅰ(22BS以降)					担当教員	田原 祐助
英文授業名	Advanced Experiments in Biomedical EngineeringⅠ					副担当	
単位数	4	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	1年次生
講義室				授業形態	実験	備考	
信大コンベンション	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					⇔	【授業の達成目標】
	2026BSカリ, 2025BSカリ, 2024BSカリ, 2023BSカリ						
	【専攻】深い専門知識に基づいて自らの思考や妥当性を論理的に説明できる批判的思考力					⇔	専門知識に基づいた実験実習を進め, 得られた結果に対して学術的に妥当性を論理的に説明できるようになる。また, 他者へ論理的に説明できるようになる。
(2)授業の概要	担当教員の専門分野に関して基本的な実験手法の解説を行い、実験実習を通じて実際の手法を修得する。						
(3)授業計画	本実験は、各学生の修士論文のテーマに合わせて、個別に実施するため、その内容および日程はは担当教員と相談の上決定する。						
(4)成績評価の方法	実験実習への取り組み状況や態度、プレゼンテーションやレポートの内容を総合的に判断し評価する。						
(5)成績評価の基準	各自の研究テーマを推進するにあたり、(i) 問題の設定が適切であり、(ii) その問題の背景を説明できており、(iii) その問題にどのような課題があるのかを指摘できており、(iv) それらの課題に対して既存の学説が提示する解決法を適切に把握できており、(v) その上で自分の見解を提示できており、かつ、教員を感心させるレベルにあれば「卓越している」。(i) から (v)の5項目を満たしていれば「かなり上にある」。4項目までできていれば「やや上にある」。3項目までできていれば「合格水準にある」とする。						
(6)事前事後学習の内容	研究に必要な実験装置の原理や使用方法、周辺研究の把握をすること。						
(7)履修上の注意	修士課程の1年目に受講すること。						
(8)質問,相談への対応	担当教員の指示に従うこと。						
(9)その他							
【教科書】	なし						
【参考書】	なし						